

ステップアップ

熊谷市立新堀小学校
学校研究だより No. 1
令和2年7月22日(水)

研究主題

幅広い学習や生活の場面で活用できる力を育む ～教科等横断的な指導を通して～



本校では、昨年度に引き続き、今年度も「幅広い学習や生活の場面で活用できる力を育む ～教科等横断的な指導を通して～」を研究主題として児童の学力向上に取り組んでいきます。

昨年度同様、「課題解決能力」「他者との協働」「多様性の尊重」「最後までやりきる力」を児童に身に付けさせたい資質・能力とし、教科等横断的な視点や生活の場面の視点を意図的に取り入れた学習を進めていきます。

今年度はコロナウイルスでの臨時休業のため、各教科の授業計画を再編成して学習をしている状況です。しかし、本研究の「教科等横断的な学習」は、教科の枠にとらわれず、教科等横断的な学習のまとめりとして授業を実施することで、児童の学力を高めるとともに、授業時間数の見直しも図ることができます。

昨年度より行っている本研究を生かし、「45分の授業で勝負」を合言葉に、児童の学力、体力の向上を図っていきます。

《コラム学習》

今年度も、4～6年生はコラム学習に取り組んでいきます。新聞記事の内容から「できごと」や「疑問に思ったこと」に線を引きながら、2つの段落で自分の考えや意見を書いていきます。書いたコラムは5～6年生は西階段、4年生は教室に掲示していきます。

NIE 実践指定校にもなりました。今後も新聞の活用を進めていきます。

西階段の掲示の様子。フリー参観でご覧いただいたかと思ひます。



《レガシーカード》

生活の場面や教科等横断的な視点から、学校でのできごとを、「誰から」「どんなことを」を聞いたかを書きます（インプット）。そして、家で「誰に」「どんなことを」伝えたかを書きます（アウトプット）。伝えるときには聞いたことをそのまま伝えるのではなく、調べたことでも、実行したことでもよいので、何か1つ付け加えて話ができるとうよいと思います。今年度、レガシーカードは音体カードに貼って活用します。

《スマホ使い方宣言》

新堀小学校ではスマートフォン・携帯電話等の使い方やルールを家族と約束し、誰も傷つけることなく、賢く上手に使うために「スマホ使い方宣言」を行いました。

自分や周りの人の情報を守ります。
他人を傷つけないようにします。
様々な角度から情報を入手し、正確な判断をします。
インターネットにつながる機器には、
フィルタリングを設定してもらいます。

《ご家庭でこんな取組を》

熊谷の子どもたちは、これができます！ 「4つの実践と3減運動」に挑戦

～大人が手本となって～

熊谷市では、4つの実践と3減運動に取り組んでいます。この取組は平成28年度、文部科学省の提唱する「早寝早起き 朝ごはん」運動の推進に関し、文部科学大臣から表彰されました。引き続き、「スマホ使い方宣言」と併せてご協力をお願いします。

4つの実践

- 朝ごはんをしっかり食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 友だちをたくさんつくる。

3つの時間を減らします

- テレビの時間を減らします。
- ゲームの時間を減らします。
- スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

～家庭で約束を～

- 家族との会話の時間を増やします。
- 読書の時間を増やします。
- 予習・復習の時間を増やします。

